

東京医科大学 中間報告会

『RNAメタボロームによる細胞内小胞体の解明に基づいた革新的がん治療法の開発』

日時

2018年1月31日(水) 18時00分～19時40分

会場

教育研究棟(自主自学館) 3階 大教室

1. 開 会

学 長 鈴木 衛

2. プロジェクトの概要と今後の課題

プロジェクト長 分子病理学分野 主任教授 黒田 雅彦

3. 研究進捗報告

I. 研究機器整備進捗状況

- (1) 免疫チェックポイント分子と細胞内微小構造を可視化する
超解像顕微鏡システムの確立

免疫学分野 主任教授 横須賀 忠

II. 研究基盤形成進捗状況

- (1) miR-34aによるがん抑制遺伝子BLUの発現誘導機構の解析

分子病理学分野 講師 大野 慎一郎

- (2) 慢性骨髄性白血病における治療中止とextracellular microRNA

血液内科学分野 主任教授 大屋敷 一馬

- (3) Cell free DNAを用いた肺癌に対するPrecision Medicineの有用性

呼吸器・甲状腺外科学分野 教授 大平 達夫

- (4) がん微小環境における間質由来分泌小胞の役割

医学総合研究所 分子腫瘍研究部門・血液内科学分野 講師 梅津 知宏

4. 総合討論

5. 外部評価委員のご意見

6. 閉 会